

KANDA

HOLDINGS

第**112**期事業報告書
2024年4月1日～2025年3月31日



私達は、お客様に満足されるサービスを提供し、お客様と共に繁栄します。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社グループの2025年3月期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）の報告書を作成いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
原島 藤壽

● 当期の業績について

当連結会計年度（2024年4月1日～2025年3月31日、以下「当期」という。）におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、個人消費の増加やインバウンド需要は回復基調を維持しましたが、物価高の長期化や円安の進行により家計への負担感が増し、消費活動の回復には一部足踏みが見られました。また、世界経済においては、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の不安定化、中国経済の減速が依然として懸念材料となっております。

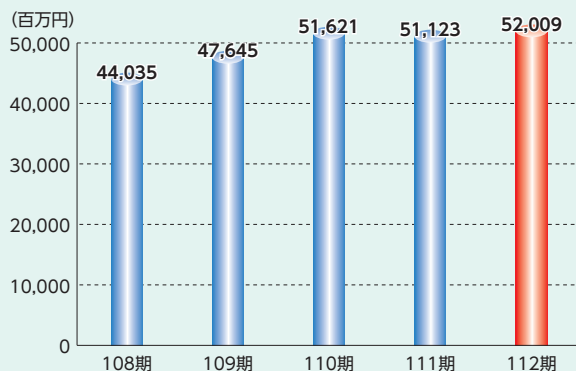
このような経済環境の中、物流業界におきましては、国内貨物量の回復は引き続き限定的であり、国際貨物についても為替や需給バランスの影響を受け、地域によって荷動きにばらつきが見られる状況が続いています。

当社グループでは、国内部門において、既存取引先における取扱量の増加した一方で、燃料価格や各種調達コストの上昇が影響し、前期比で増収減益となりました。国際部門においても、一部地域における需要動向の不確実性が影響したことなどにより、前期比で増収減益となりました。

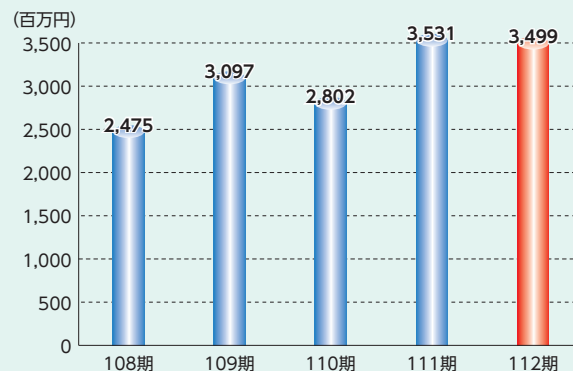


Financial Highlights

営業収益



経常利益



以上の結果、当期の営業収益は、52,009百万円（前期比1.7%増）となり、営業利益は3,436百万円（前期比0.1%増）、経常利益は3,499百万円（前期比0.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,206百万円（前期比2.9%減）となりました。

● 今期の見通しについて

今後のわが国経済状況は、物価高の長期化や円安傾向が継続していることから、個人消費の力強い回復は期待しづらく、景気の先行きは依然として不透明な状況が続くものと見込まれます。

当社グループは引き続き、新規業務の獲得、グループ会社や施設間の連携強化、配送効率の向上、M&Aの推進、物流現場への先端技術の導入などに積極的に取り組んでまいります。また、物流業界における深刻なドライバー不足や人件費の上昇、燃料価格や各種調達コストの高止まりを背景に、適正運賃の確保や更なる業務効率化により、利益確保に向けた取り組みを継続してまいります。

次期の業績予想につきましては、連結営業収益52,300百

万円（前期比0.6%増）、連結営業利益3,600百万円（前期比4.8%増）、連結経常利益3,650百万円（前期比4.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,373百万円（前期比7.5%増）を見込んでおります。

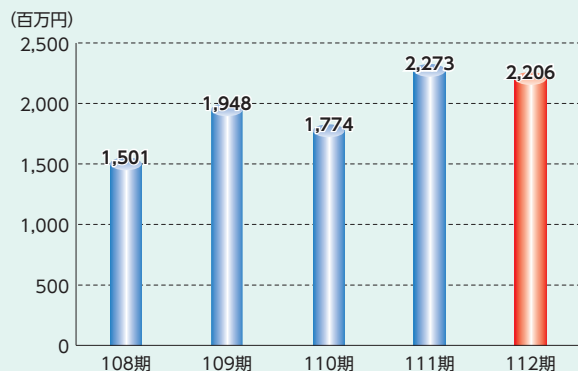
● 配当金について

当社グループは、株主への利益還元を重要な経営課題と認識し、業績動向等を勘案したうえで安定的な配当を継続して行うことを基本方針としております。また、内部留保につきましては、経営基盤の確立、収益力向上の為の原資として活用していく予定であります。

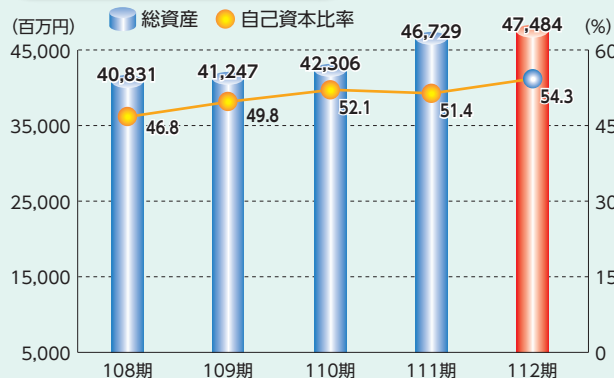
当期の期末配当金につきましては、1株当たり10.5円とさせていただきます。中間配当金と合わせ年間では21円となります。

次期の配当金につきましては、上記基本方針のもと連結業績予想も勘案し、1株当たり中間配当金については11.5円、期末配当金については11.5円とし、年間配当金は1株につき2円増配の23円とさせていただく予定であります。

親会社株主に帰属する当期純利益



総資産／自己資本比率



水素燃料電池トラック（FCEV）導入

2025年3月、カンダリテールサポート株式会社は、カンダグループで初めて水素燃料電池トラック（FCEV）を導入しました。

FCEVはCO₂を排出しないクリーンな走行を実現し、環境に優しい次世代の輸送手段として期待されています。



本車両は、トヨタ、いすゞ、日野、スズキ、ダイハツの5社が出資するCommercial Japan Partnership Technologies（CJPT）社が開発したものです。貴重品輸送車としては初めてCJPT社の「福島・東京プロジェクト」※に参画し、CO₂削減効果や最適な水素充填タイミングの検証の一環として、走行データを提供します。

カンダグループは今後もFCEVなど次世代トラックの導入・研究を進め、持続可能な物流体制の構築を目指します。

※「福島・東京プロジェクト」とは

福島県産グリーン水素を活用し、東京～福島間の幹線輸送にFCEVトラックを用いる取り組み。物流効率化と脱炭素化への貢献を目指します。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当 期 2025年3月31日現在	前 期 2024年3月31日現在		当 期 2025年3月31日現在	前 期 2024年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	20,512	19,386	流動負債	14,806	15,315
現金及び預金	9,170	8,260	支払手形及び営業未払金	3,145	3,873
受託現金	4,781	3,982	短期借入金	3,059	3,634
受取手形、営業未収金及び契約資産	5,332	5,630	リース債務	256	266
棚卸資産	169	122	未払金	648	799
前払費用	441	441	未払費用	576	595
リース投資資産	171	342	未払法人税等	791	567
その他	455	610	未払消費税等	677	691
貸倒引当金	△8	△3	前受金	389	357
固定資産	26,971	27,342	預り金	4,876	4,151
有形固定資産	23,438	23,843	賞与引当金	380	368
建物及び構築物	8,990	9,445	その他	4	9
機械装置及び運搬具	1,336	1,244	固定負債	6,911	7,388
工具、器具及び備品	778	839	長期借入金	3,541	4,012
土地	12,210	12,210	リース債務	140	239
リース資産	121	103	繰延税金負債	971	970
無形固定資産	560	681	役員退職慰労引当金	231	225
投資その他の資産	2,973	2,816	退職給付に係る負債	1,325	1,236
資産合計	47,484	46,729	資産除去債務	73	44
			預り保証金	623	650
			その他	4	8
			負債合計	21,717	22,703
			純資産の部		
			株主資本	25,223	23,445
			その他の包括利益累計額	543	579
			非支配株主持分	—	—
			純資産合計	25,766	24,025
			負債純資産合計	47,484	46,729



連結損益計算書

(単位：百万円)

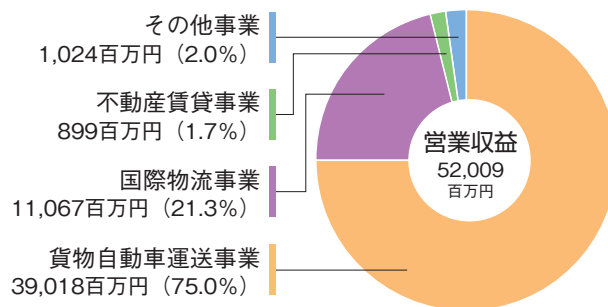
	当 期 2024年4月 1日から 2025年3月31日まで	前 期 2023年4月 1日から 2024年3月31日まで
営業収益	52,009	51,123
営業原価	46,237	45,285
営業総利益	5,772	5,838
販売費及び一般管理費	2,335	2,405
営業利益	3,436	3,432
営業外収益	163	187
営業外費用	100	88
経常利益	3,499	3,531
特別利益	36	22
特別損失	162	53
税金等調整前当期純利益	3,373	3,499
法人税等	1,166	1,226
当期純利益	2,206	2,273
非支配株主に帰属する当期純利益	—	0
親会社株主に帰属する当期純利益	2,206	2,273

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当 期 2024年4月 1日から 2025年3月31日まで	前 期 2023年4月 1日から 2024年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,796	4,575
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,132	△3,139
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,760	610
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	909	2,050
現金及び現金同等物の期首残高	8,260	6,210
現金及び現金同等物の期末残高	9,170	8,260

事業別営業収益の状況



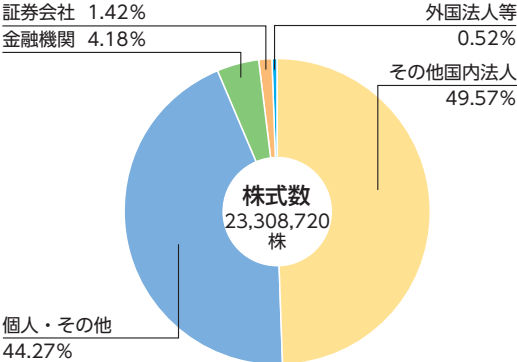
株式の状況

(2025年3月31日現在)

●発行可能株式総数	38,000,000株
●発行済株式の総数	23,308,720株
●株主数	7,937名
●大株主	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社原島不動産	7,891	36.83
カンダ従業員持株会	1,064	4.96
カンダ共栄会	866	4.04
原島藤壽	698	3.25
株式会社原島本店	696	3.24
株式会社三井住友銀行	670	3.12
ユウエイ株式会社	644	3.00
高橋彰子	446	2.08
和佐見勝	269	1.25
三菱ふそうトラック・バス株式会社	266	1.24

(注) 1. 上記のほか、当社所有の自己株式1,883千株があります。
2. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。



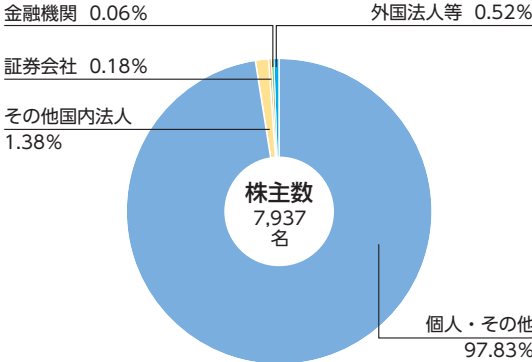
会社概要

(2025年3月31日現在)

会社概要	
商号	カンダホールディングス株式会社
所在地	東京都千代田区神田三崎町三丁目2番4号
創業	1943年11月
資本金	17億7,278万4,000円
従業員	連結 2,791名

役員		(2025年6月25日現在)
代表取締役社長	原島藤壽	
専務取締役	中谷智	
専務取締役	江文順一	
取締役	加藤俊彦	
取締役	齊藤実	
常勤監査役	土屋ミチ子	
監査役	大室幸子	
監査役	小笠原薫子	

(注) 1. 取締役の加藤俊彦氏および齊藤実氏は、社外取締役であります。
2. 監査役の大室幸子氏および小笠原薫子氏は、社外監査役であります。



(注) 株式数比率・株主数比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
 剰余金の配当基準日 毎年3月31日
 (中間配当を行う場合は9月30日)
 定時株主総会 毎年6月下旬
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
 みずほ信託銀行株式会社



	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先・ 電話お問い合わせ先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続きのお取扱い先 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更、マイ ナンバーのお届けなど)	お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウングではお取り扱いできませんの でご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続きのお取り扱い先をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公 告 方 法 電子公告 (<https://kanda-web.co.jp/>)
 ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

○配当金計算書について
 租税特別措置法により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっています。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しております。なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社にて行われますので、支払通知書につきましては、お取引の証券会社へご確認ください。

○株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い
 株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。
 お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。

単元未満株式（100株未満）をお持ちの株主様へ

単元未満株式ご所有の株主様へは単元株（100株）への買増が可能となっております。なお、従来どおり単元未満株の買取（当社へ売却）も行っております。

特別口座に単元未満株式をお持ちの株主様は株主名簿管理人（みずほ信託銀行）へお問い合わせください。証券会社の口座に単元未満株式をお持ちの株主様はお取引証券会社へお問い合わせください。

株主優待のお知らせ

当社は、株主の皆様のご支援にお応えするために、下記のとおり株主優待をご用意しております。

《優待対象》

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された100株以上保有の株主様に
 対し、年に1回贈呈

《優待内容》

- ・保有株式100株以上1,000株未満
1,000円の図書カード 1枚
- ・保有株式1,000株以上2,000株未満
1,000円の図書カード 2枚
- ・保有株式2,000株以上4,000株未満
1,000円の図書カード 3枚
- ・保有株式4,000株以上6,000株未満
1,000円の図書カード 4枚
- ・保有株式6,000株以上
1,000円の図書カード 5枚

《贈呈時期》

毎年6月の定時株主総会終了後に発送



21世紀の総合物流企業

カンダホールディングス

東京都千代田区神田三崎町三丁目2番4号
 TEL 03-6327-1811

